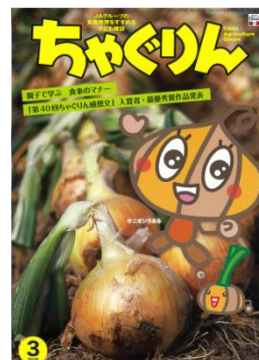


授業でも！

つかえる

ちゃぐりん

VOL.59



◇記事名：「わくわく食農ワーク」 p64～66

◇対象：給食指導(1～6年生)

文・藤本勇二 (武庫川女子大学 専任講師)

豆の仲間には、穀物と並んで古くから食用栽培したともいわれています。また、日本人にとっても馴染みの深い食材です。豆に関する言葉や豆でなくても豆と呼ぶ、そんな風に生活に根付いています。野菜として食べるだけでなく、日持ちのする乾物としてさまざまな乾燥豆が利用されてきました。『ちゃぐりん』の記事を使って、給食の時間に取り上げることができる短時間指導の例を紹介します。

1:なんというマメ？ (1～6年生・給食指導)

『ちゃぐりん』の記事から写真を見せて豆の名前を紹介します。子どもたちが知っていることの多い、ダイズから始めるといいでしょう。答えと一緒に「答えだよ！」の記事を紹介します。豆の名前を挙げて、写真の中からあてる活動もできます。給食の献立に豆が登場した日に行うとよいでしょう。

2:なにに使われている？ (5～6年生・給食指導)

食品の名前を示して、使われている豆の種類を考えさせます。食品の絵カードや写真があると、より効果が上がります。例えば、あん……小豆、白あん……白金時、豆腐……大豆、納豆……大豆、みつ豆……赤えんどうなどが考えられます。

3:豆の付く漢字 (4～6年生、給食指導)

「次の言葉の最初にどんな漢字が入るかな。漢字一文字です。わかっても声に出さなくて、手を挙げましょう」と言いながら、一項目ずつ短冊にしたものを、一枚ずつ示します。子どもたちが挙手する様子を確認しながら進めます。豆電球までいけば、ほぼ全員が挙手できます。

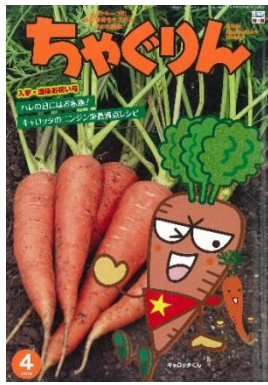
() 知しき () でっぼう () くわがた
() 台風 () つぶ () 電球

「正解は、豆です。豆という言葉は、名詞の前について、形や規模などが小さいという意味を表します」などと説明します。

4:食べない豆 (4～6年生、給食指導)

あずき・ささげ・だいず・コーヒーまめ・えんどう・いんげん・まめしぼり・そらまめ・落花生・筆まめの中で、「食べられないマメはどれか」を選んでもらいましょう。まずは順に黒板にカードをはっていきます。全部はり終わったところで、わかった子どもに挙手してもらい発表を促しましょう。解説は次の通りです。

「正解は、コーヒーまめとまめしぼり、筆まめです。食べる豆は、マメ科の植物の種です。マメ科の植物は、種がさやに入っていることに特徴があります。コーヒーまめは、名前に豆がつきますが、マメ科の植物ではありません。アカネ科のなかまである、コーヒーの木の種類で、食べません。コーヒーの原料になります。まめしぼりは、豆粒のように小さな模様を染めた布を言います。筆まめは、手紙などをよく書く人を指します。この場合の『まめ』を漢字で表すと、『豆』ではなく『実 (または、忠実)』になります。まじめによく働くことや健康であることを示す『まめ』も同じです。豆絞りのように、豆のつく言葉として、先ほどのクイズに使ったほかに、豆細工、豆本などがありますが、そのような言葉があることから、豆と人の暮らしが長い付き合いであるとわかります」。



JAグループの食農教育を
すすめる子ども雑誌

ちゃぐりん

Child Agriculture Green

子どもたちに伝えたい!

2018年4月号

おすすめ記事

キャロットのニンジン栄養満点レシピ 掲載ページ: 12~15P



あざやかなオレンジ色が目をひくニンジンは、毎日の食卓に欠かせない野菜です。このオレンジ色は、きれいなだけでなく、健康に役立つ栄養のもとでもあります。そんなニンジンを使った色鮮やかな「夕焼けごはん」や苦手な子も食べられる「ニンジンジャム」などの作り方を為後左依先生に教わります。

ハレの日にはお赤飯！

掲載ページ: 16~17P



卒業や新入学、進級などおめでたいことの多い春。そんな時にはお赤飯を炊いてみんなで祝いをしてみましょう。そこで、とても簡単で、誰が作っても失敗しない「堀江家の赤飯」の作り方を紹介します。「塩を加えたゆで汁をもち米に吸わせる」というのが大きなポイントの一つです。

わくわく! 食農ワーク

掲載ページ: 64~66P



低学年の児童もいっしょに楽しみながら食と農を学べる人気のクイズ企画。今月は野菜の葉の写真を見て、何の野菜の葉っぱかを当ててもらいます。レンコン、サトイモ、トウモロコシ、グリーンアスパラガス、ナスの葉っぱはどれでしょうか？ 大人でも迷う選択肢がありそうです。

藤田先生のあっぱれやさしい塾

掲載ページ: 82~83P



一つの野菜に注目して特徴や栽培方法をフジタンこと藤田智先生に学ぶ人気の連載企画。今月号ではゴーヤーにスポットを当て、ゴーヤーの基本的な情報から栽培方法のポイントを教わります。3つのクイズも掲載するのでぜひチャレンジを!

5月号予告 【新連載】小島よしおの野菜はトモダチ!...大人気芸人・小島よしおさんが野菜との楽しい付き合い方を伝授します